

# 令和2年度予算の主な事業

これまでのまちづくりを進めるとともに、急いで解決しなければならない課題に広く対応した予算となっています。

また、将来を見据えた財政運営に努めます。

☆文中の金額は1万円未満を四捨五入

予算係 / 5階  
☎ (3228) 8813  
FAX (3228) 5650

## 1. 子育て先進区に向けた取り組み

子どもの未来は、中野の未来です。子どもと子育て家庭の満足度が高く、多くの子育て家庭から選ばれる「子育て先進区」の実現に向けて、次の時代を担う子どもたちの未来のために重点的に取り組みます。

### 安心できる子育て環境

- ・(仮称)総合子どもセンター等設置準備 4億631万円
- ・妊産婦への支援体制の充実 1億2,899万円
- ・民間保育施設の新規開設支援など 23億4,123万円
- ・3歳児健康診査の充実 3,901万円

### 楽しく育つ地域環境

- ・木製おもちゃの子ども施設への配置 1,760万円
- ・子どもの読書環境の充実 5,186万円

### 充実した教育環境

- ・幼児教育の充実 10億908万円
- ・英語教育の充実 4,413万円
- ・区立学校の環境改善 13億163万円



▲子育てカフェや実態調査などによりみなさんの意見を取り入れながら進めます



## ピックアップ Pick UP!

### ユニバーサルデザインフォント

ユニバーサルデザイン(UD)フォントは、誰にとっても分かりやすく、読みやすい字体のこと。文字の読み書きに困難がある子どもたちにとっても読みやすいため、教育現場にUDフォントを導入することで、学習意欲や理解力の向上が期待できます。なお、区報にも導入します。

### 多言語対応

区役所や地域事務所などの窓口にAI(人工知能)翻訳機を導入する他、区報を10か国語で読めるアプリケーションの導入や生活ガイドブックの作成など、外国人が安心して地域で暮らせる環境をつくります。

また、多様な障害特性に応じた広報手段の一つとして、点字版区報を発行します。

### 特色あるまちづくり

区内のまちづくりを一体的かつ効果的に進め、安全・安心で快適な特色あるまちづくりを推進するため、以下の事業を実施します。

- ・中野駅西側南北通路・橋上駅舎の整備工事
- ・新井薬師前駅交通広場の整備に向けた用地取得
- ・不燃化の促進と無電柱化の推進
- ・避難道路整備など

拡幅された道路▶



## 2. 安心して地域で暮らし続けられるための取り組み

超高齢社会を支える土台として、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、必要となる医療・介護・福祉を地域で受けることができる地域包括ケアシステム。区は、全世代を対象とした体制の構築に取り組みます。

また、地域自治活動の拠点やスポーツ施設の整備を進めます。

### 地域包括ケアシステム

- ・地域包括ケア総合計画の策定に向けた調査・分析 995万円
- ・鍋横区民活動センター等の整備 5億7,104万円
- ・温暖化対策推進オフィス跡施設の再活用整備 4億4,722万円
- ・介護サービス事業所情報などのインターネット公開 542万円



### 健康で快適な生活

- ・区内交通環境の整備 5,642万円
- ・中野区立総合体育館の開設 3億1,713万円
- ・食品ロス削減の推進 319万円



▲区役所と総合体育館(上はイメージ図)を往復する巡回車両の試験運行を行い需要を調査

### 防犯・防災対策

- ・自動通話録音機の貸し出し 858万円
- ・耐震化等の促進 6億5,781万円
- ・防災対策の推進 1,552万円



▲特殊詐欺防止効果が期待できる自動通話録音機

## 3. 区民とともに進めるまちづくりのための取り組み

人口減少・超高齢社会を迎えるとともに、外国人住民が増加し、区内の人口構成が大きく変化しています。地域の活力を維持・発展させるために、区が持つ特徴や強み、課題等を把握・分析した上で、区民と対話し、協働・協創しながら、限られた区の資源を最大限に活用します。

### 基本構想・基本計画

- ・中野区基本構想の改定及び新たな基本計画の策定 2,877万円

### 地域まちづくり

- ・新井薬師前駅・沼袋駅周辺のまちづくり 30億3,250万円
- ・弥生町・大和町のまちづくり 5億1,921万円
- ・中野駅周辺のまちづくり 19億3,406万円

中野駅西側南北通路・橋上駅舎のイメージ▶



▲グループ討論形式で一緒に意見を出し合うタウンミーティング

### 多文化共生

- ・多言語対応の充実 1,589万円
- ・男女共同参画・多文化共生等の推進 279万円

## 4. 三つの取り組みを支え、推進する行財政運営

業務効率を高めていけるよう、新区役所の整備も見据えた働き方の見直しやAIなどの新技術の活用による業務の効率化等を進めます。また、区政情報を分かりやすく的確に伝えるとともに、財源となる税の収納率を向上させます。

- ・特別区税収納率向上対策 6,904万円
- ・広報の充実 3,947万円
- ・中野区地域情報化推進計画の改定など 5,851万円